

WEB開催

～世界結核デー記念～

# 国際結核セミナー

日時：令和8年3月5日(木)  
13:30～17:00 (予定)

## 結核予防と医療における新技術

特別講演

【 New technology for tuberculosis prevention and care (予定) 】

Dr. Dr Denis Falzon, Department for HIV, TB, Hepatitis  
and Sexually Transmitted Infections, WHO

ワークショップ 《 X線、検査、新薬、その他周辺領域における新技術 》

【講演(質疑)】 4題

FUJIフィルム、川崎市健安研、栄研化学、複十字病院

本セミナーでは、結核予防と医療における新技術と題して、世界保健機関HIV・結核・性感染症部のDenis Falzon先生にご講演いただきます。  
後半のワークショップでは、国内の各分野の先生方に結核対策における新技術とその普及について、ご議論いただく予定です。



令和7年度

## 結核対策推進会議

日時：令和8年3月6日(金)  
13:30～17:00 (予定)

### 低まん延下でも侮れない結核対策～改めて考える結核の危機管理～

【講演(質疑)】 結核対策最新の情報他

ワークショップ 《改めて考える結核の危機管理》

【講演(質疑)】 4題

国立国際医療センター、尼崎市保健所、福井県丹南保健所、茅ヶ崎市立病院

日本は2021年、低まん延国とされる10万人当たり10.0を初めて切りました。一方、外国出生者の結核患者の割合は上昇し、また高齢者施設等において日本人の集団発生も起きています。特に外国出生者では稀あるいは重篤な肺外結核や多剤耐性結核の患者を認め、その対応に難渋するなど、結核対策を取り巻く課題は、むしろ複雑さを増しているように考えられます。本会議では、ワークショップにおいて「改めて考える結核の危機管理」と題し、医療・福祉・行政・関係機関が連携し、取り組む必要のある多面的な結核対策を考えたいと思います。また、前半は、今後の予防指針の方向性から結核対策の論点を確認していきます。

# 申込要項

参加・資料代

無料  
(世界結核デー記念事業として結核予防会が経費を負担)

対象

保健医療関係者等

定員

500名

申込方法

メールへ直接入力

メール本文に、**申込会議名**と下記を直接ご記入ください。

①所属 ②役職 ③職種 ④氏名 ⑤メールアドレス

**\*同所属の場合はまとめてお申し込みいただいても構いませんが、  
視聴希望者のお名前はお一方ずつご記入ください。**

申込後の流れ・  
資料

①お申込み

②(送信元アドレスへ)自動返信メールが届く

③後日、ID・PW/講義データURLが届く

④クラウド上に講義データを取りに行く

**\*自動返信メールは、送信後すぐに届きます。  
届かない場合は下記までお問い合わせください。  
こちらが申込受領メールとなりますので、  
当日までお取り置きください。**

申込締切

令和8年2月20日(金)

申込(問合せ)先

結核研究所 対策支援部 国内研修担当  
rittraining@jata.or.jp

\* 講義データ取得のため、後ほど指定クラウドへアクセスいただきますので、参加者様ご自身で予めご調整ください。メール送付など他取得法のご案内はございません。

\* 後日配信の有無は未定です。

お会いできますことを楽しみにしております。  
万障お繰り合わせの上、是非ご参加ください。

